

平成20年度 事業報告書

1. 「第9回 アジア太平洋顕微鏡学会議 (APMC9)」にて研究発表を自身で行なう研究者を対象として公募、選考の上、総額500,000円を贈呈。
 - ① 齊藤 成 殿 山梨大学大学院 医学工学総合研究部 助教
「生体内凍結技法による正常血行動態下および酸欠マウス腎内リン酸化 Arg-directed Protein Kinase 基質蛋白の免疫組織学的局在」
 - ② 金 秀鉉 殿 東京工業大学大学院 物性物理学専攻
「Development of TEM-STM system for in-situ investigation of properties of semiconductors」
 - ③ 内藤 宗幸 殿 大阪大学 産業科学研究所 助教
「Structural characterization of metastable iron silicides formed in the Fe ion implanted Si」
 - ④ 平田 秋彦 殿 大阪大学 産業科学研究所 助教
「Formation process of X-FeCrMo structure in Fe-Cr-Mo-C-B-Tm metallic glass」
 - ⑤ 李 鍾範 殿 東北大学 工学研究科
「TEMによる高温の熱処理に伴う Mg-Zn-Y 合金の積層欠陥形成」
2. 平成19年度「風戸賞」受賞者の受賞講演会を日本顕微鏡学会／第64回学術研究会内(京都)において実施。
3. 「Microscopy & Microanalysis 2008」にて研究発表を自身で行なう研究者を対象として公募、選考の上、総額200,000円を贈呈。

佐藤 庸平 殿 東北大学多元物質科学研究所 助教
「High energy-resolution EELS studies on electronic excitations of LaB6 and Cs.033W03 particles by using a monochromator transmission Microscope」
4. 平成20年度「風戸賞」は、原則として満45歳以下の研究者を対象として公募、選考の上、総額1,000,000円を贈呈。
5. 平成20年度「風戸研究奨励賞」は、原則として満35歳以下の研究者を対象として公募、選考の上、総額4,000,000円を贈呈。

6. 平成20年度「風戸賞」・「風戸研究奨励賞」受賞者5名に対し、平成21年2月28日（土）
経団連会館にて授賞式実施。

平成20年度「風戸賞」・「風戸研究奨励賞」被贈呈者

<風戸賞>

吉川 雅英 殿 京都大学大学院 理学研究科

特任教授

「微小管モーターのクライオ電子顕微鏡による構造解析」

寺田 健太郎 殿 広島大学大学院 理学研究科

准教授

「局所年代分析で拓く太陽系年代学 ～SIMSによる太陽系史解読～」

富岡 尚敬 殿 岡山大学 地球物質科学研究センター

准教授

「ATEMによる微細組織観察から探る惑星物質の起源と進化」

<風戸研究奨励賞>

大崎 雄樹 殿 名古屋大学大学院 医学系研究科

助教

「新規脂肪滴蛋白質の生理機能とその形態学的基盤」

溝口 照康 殿 東京大学 総合研究機構

助教

「高精度・高速 ELNES 理論計算法の開発と材料研究への応用」

以上